

# 会員の広場

## Member's Voice

今月の会員の広場では、5月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、特集「ソフトウェアレビュー／ソフトウェアインスペクションと欠陥予防の現在」については、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■ソフトウェアレビューは、確か1980年頃から言われていたと思います。当時は、問題が起きたときに作者が周りの人に自分のコードを説明するだけで、ほとんどの問題は解決してしまう、というような雰囲気だったと思います。最近では、ずいぶん大変なのだろうな、と想像します。(匿名希望)

■インスペクションの重要性は、漠然と分かっているつもりでしたが、東証の記事は、考え方として非常に参考になりました。利害関係者やコストや社会的な責任の大きさもあるかもしれませんがW型設計の重要性が伝わってきます。また全般的にはインスペクタとしての資質には向き不向きがあるものでしょうか。向き不向きそのものの定量的な評価より、先行的に取り組まれている組織における実感や雰囲気などが知りたいところです。(匿名希望)

■テスト、品質管理に関する記事が豊富で、参考になった。(阿部真也)

■ソフトウェアに特化した議論は自業務に直結しており大変参考になりました。今後、さまざまな適用事例が増えて効果が実証されていけば、本当の欠陥予防が実現できると思います。(阿南佳之)

■ソフトウェアインスペクションの有効性や取り組み方が分かったが、実際に応用する際の難しさをすごく感じた。(阪本俊幸)

■ソフトウェアレビュー／インスペクションが重要であることは認識しており、以前よりも実施するようになってはきたが、何をすればどんな結果が得られるのか、自信がなかった。この点で今回は具体的な方法や効果に言及している記事もあり、大変参考になった。今後機会があれば、ソフトウェアレビュー／インスペクションを補完できると思われるツール、特に最近注目度の上がっているフロー解析ツールの動向等も取り上げていただけるとありがたい。(匿名希望)

■インスペクション部門が力を持ちすぎると、開発者・設計

者の誇りや自覚・尊厳の意識が低下するのではないかと心配になります。開発元が誇りを持って設計に取り組むのが原則です。開発作業者に堕してはなりません。インスペクションチームは、開発案件の重要度に応じてメンバも選定すべきではないでしょうか。(山本 登)

■設計フェーズでの欠陥予防はたしかに重要ではありますが、専門家を入れて行うのかユーザを入れて行うのかなど手法提案のみで、本当にそれを行うことで効果があるのか、効果を数値化など目に見える形での効果定義が疑わしいところです。また、自分が今取り組む分野と違ったのであまり読む気になりませんでした。(匿名希望)

解説「可視光通信の現状と展望～ユビキタスで安全なICTインフラを目指して～」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■「可視光通信」については、新しい技術により、今我々が使っているものの可能性が大きく拡がることに興味を持った。(匿名希望)

■可視光通信の概要から標準化動向まで簡潔にまとめられていて良い記事であったと思う。ただ、日本は世界初の可視光通信規格を出したようであるが、世界の中の日本の現在の位置が書かれていなかったため、その点が分からなかった。(匿名希望)

解説「IMS：新しいコミュニケーションスタイルの実現～次世代ネットワークのサービス基盤 IP Multimedia Subsystem (第2回)」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■今回はIMSに関する記事について、特に興味深く読ませてくださいました。現在、u-Japan構想によって通信業界は大きな変革の時期にあると思いますので、今後の企画の1つとして将来の通信業界の展望の特集を期待したいです。(匿名希望)

解説「実利用が進む顔画像処理とその応用事例(後編) 顔画像処理の応用事例」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■具体的な製品のことも分かるため、興味を持って読めた。(匿名希望)

解説「知的Webのためのマッシュアッププログラミング」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■マッシュアップの基礎から事例、セキュリティまで分かりやすく書かれていて、参考になりました。欲を言えば、もう少し参考文献を挙げてもらえると良かったと思います。この分野の技術の進歩は目を見張るものがあり、今後も関連する

記事の掲載を希望します。(匿名希望)

報告「情報処理技術遺産および分散コンピュータ博物館認定式」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■「情報処理技術遺産および分散コンピュータ博物館」には、ぜひ ICOT の成果も展示していただきたい。(川上明浩)

■科学技術遺産から、先人の労苦をうかがい知ることができ、ため大変参考になりました。(水野光朗)

■情報処理技術遺産の認定の報告で、学生時代に使用した計算機の写真を見て、紙テープやパンチカードでプログラムを書いていたころを思いだし懐かしくなりました。今手元に約 30 年前に修論で作成したプログラムリストが残っていますが、再入力したら動くかもしれないと思うとちょっとわくわくしました。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■特集が前月号とよく似ており、解説も IMS と顔画像処理が前月からの続きであるため、ほとんど同じ内容が 2 号続いたような印象を受けた。もうちょっとバリエーションを考慮するとより良くなるのではないのでしょうか。(匿名希望)

■情報処理関係の公的機関、団体の紹介を連載にすると面白いと思う。(匿名希望)

■知的 Web に関連する技術は重要であり、今後も標準化動向を含め、今後もぜひ取り上げていただき、分かりやすい記事をお願いします。(匿名希望)

■高等学校における教科「情報」の取り組みに関する特集記事を読みたい。(匿名希望)

■全般にどのような人を対象にして論じられているのかが不明であり理解しにくい。学会として初学者を対象にするのであれば、言葉の定義はしっかりしていただきたい。趣旨(従来技術の問題に対してどのように解決を図り、今後の技術動向、課題があるか)を記載するようにすれば分かりやすくなるのではないかと。今回の特集は、20 年前の技術内容と言葉は変わっているが進歩性が見受けられなかったのが残念である。(匿名希望)

■実例を交えて紹介された記事は、興味を持って読むことができ、また理解も進むため好ましいと思います。(匿名希望)

■会員の広場について：匿名希望の場合、感想、意見や要望の後に『(匿名希望)』と掲載されるが、匿名のペンネーム(あるいは業種、職種、年代?)などを掲載することも可とではいかがでしょうか。全体的に(匿名希望)が多いので、識別がまったくできないのは面白くない印象を受けます。(佐藤 淳)

【本欄担当 尾崎亮太, 東中竜一郎/書評・ニュース分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」<URL:<http://www.ipsj.or.jp/07editj/dokusha/dokusha.html>>に掲載していますので、そちらもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/07editj/toukou/michishirube/michishirube.html>> で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/03somu/privacypolicy/privacypolicy.html>>

応募先 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
情報処理学会 会誌編集部  
E-mail:[editj@ipsj.or.jp](mailto:editj@ipsj.or.jp) Fax:(03)3518-8375  
<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enquete.html>

ご意見をお寄せ  
ください!!



IPJSJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
2009年	会誌「情報処理」51巻表紙デザイン募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/07editj/topic/design-boshu51.html">http://www.ipsj.or.jp/07editj/topic/design-boshu51.html</a>	11月2日(月)		
	論文誌「情報教育～理論・評価・発展～」特集への論文投稿 <a href="http://www.ipsj.or.jp/08editj/journal/tokushu/10-D.html">http://www.ipsj.or.jp/08editj/journal/tokushu/10-D.html</a>	11月25日(水)		
	論文誌「人と組織の社会貢献を支えるコンピュータセキュリティ技術」特集への論文投稿 <a href="http://www.ipsj.or.jp/08editj/journal/tokushu/10-E.html">http://www.ipsj.or.jp/08editj/journal/tokushu/10-E.html</a>	11月30日(月)		
8月19日(水)～	情報教育シンポジウム2009	5月30日(土)	定員になり次第	虹の松原ホテル (佐賀県唐津市)
8月21日(金)	<a href="http://ce.eplang.jp/index.php?SSS2009">http://ce.eplang.jp/index.php?SSS2009</a>			
8月20日(木)～	平成21年度電気関係学会東北支部連合大会	6月12日(金)		東北化学学園大学 (仙台市・青葉区)
8月21日(金)	<a href="http://www.ecei.tohoku.ac.jp/tsjc/">http://www.ecei.tohoku.ac.jp/tsjc/</a>			
8月20日(木)～	第136回グラフィクスとCAD研究発表会(夏の集中研究集会)	6月30日(火)	詳細はご案内の ページをご覧ください	富士Calm
8月21日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CG136.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CG136.html</a>			
8月20日(木)～	第14回エンタテインメントコンピューティング研究発表会		定員になり次第	鹿児島県 指宿温泉
8月22日(土)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/EC14.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/EC14.html</a>			
8月24日(月)～	2009 International Symposium on Ubiquitous Computing Systems (UCS2009)			Beijing, P.R.China
8月26日(水)				
8月26日(水)～	DAシンポジウム2009—システムLSI設計技術とDA—	5月13日(水)	7月17日(金)	ホテルアローレ (石川県)
8月27日(木)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/S-DA2009.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/S-DA2009.html</a>			
8月26日(水)～	第156回知能と複雑系研究発表会	6月29日(月)	当日のみ	和歌山大学 紀南サテライト
8月27日(木)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/ICS156.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/ICS156.html</a>			
8月31日(月)～	第168回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会		当日のみ	東北大学工学研究科 (青葉記念会館他)
9月1日(火)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CVIM168.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CVIM168.html</a>			
8月31日(月)～	夏のプログラミング・シンポジウム2009			ラフォーレ那須 (栃木県・那須高原)
9月2日(水)	<a href="http://spro2009.prosym.jp/">http://spro2009.prosym.jp/</a>			
9月2日(水)～	FIT2009第8回情報科学技術フォーラム			東北工業大学 八木山キャンパス
9月4日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/fit/fit2009/">http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/fit/fit2009/</a>			
9月7日(月)～	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2009 (SES2009)	6月29日(月)		東京女子大学
9月9日(水)	<a href="http://ses2009.minnie.ai.kyutech.ac.jp/">http://ses2009.minnie.ai.kyutech.ac.jp/</a>			
9月8日(火)	連続セミナー 2009「進化する組み込みシステム技術」 第3回 組み込みハードウェアプラットフォーム <a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2009/">http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2009/</a>			東京電機大学神田キャンパス 11号館17F カシオホール (大会議室)
9月9日(水)～	第38回高度交通システム研究発表会	7月24日(金)	当日のみ	お茶の水女子大学
9月10日(木)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/ITS38.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/ITS38.html</a>			
9月10日(木)～	平成21年度電気関係学会東海支部連合大会	7月6日(月)		愛知工業大学
9月11日(金)	<a href="http://www.ieice.org/tokai/rengo/index.html">http://www.ieice.org/tokai/rengo/index.html</a>			
9月10日(木)～	第140回マルチメディア通信と分散処理研究発表会	7月10日(金)	当日のみ	産業技術大学院大学 秋葉原ダイビルキャンパス (予定)
9月11日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/DPS140.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/DPS140.html</a>			
9月10日(木)～	第50回モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究発表会	7月11日(土)	当日のみ	専修大学 生田キャンパス
9月11日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/MBL50.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/MBL50.html</a>			
9月10日(木)～	第75回数理モデル化と問題解決研究発表会	7月16日(木)	当日のみ	北海道大学 遠友学舎
9月11日(金)	<a href="http://daemon.ice.uec.ac.jp/MPSPortal/MPSSchedule">http://daemon.ice.uec.ac.jp/MPSPortal/MPSSchedule</a>			
9月12日(土)	第45回電子化知的財産・社会基盤研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/EIP45.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/EIP45.html</a>	7月12日(日)	当日のみ	新潟大学 駅南キャンパス CLIC
9月12日(土)～	平成21年度電気関係学会北陸支部連合大会	8月7日(金)		北陸先端科学技術大学院大学 石川ハイテク交流センター (大学隣接)
9月13日(日)	<a href="http://jhcs2009.jaist.ac.jp/">http://jhcs2009.jaist.ac.jp/</a>			
9月14日(月)～	第1099回情報システムと社会環境研究発表会	7月21日(火)	当日のみ	京都大学防災研究所 木質ホール
9月15日(火)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/IS109.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/IS109.html</a>			
9月15日(火)	第126回アルゴリズム研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/AL126.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/AL126.html</a>	7月17日(金)	当日のみ	鳥取環境大学
9月17日(木)～	グループウェアとネットワークサービスワークショップ2009	7月2日(木)		軽井沢倶楽部 ホテル軽井沢1130
9月18日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/GNWS2009.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/GNWS2009.html</a>			
9月17日(木)～	第18回バイオ情報学研究発表会	7月17日(金)	当日のみ	北海道大学 学術交流会館
9月18日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/BIO18.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/BIO18.html</a>			
9月19日(土)～	第42回情報科学若手の会 <a href="http://wakate.aitea.net/2009/">http://wakate.aitea.net/2009/</a>			川崎グランドホテル (神奈川県川崎市川崎区)
9月21日(月)				
9月24日(木)～	第66回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会	7月17日(金)	当日のみ	広島大学東千田キャンパス
9月25日(金)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/AVM66.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/AVM66.html</a>			
9月25日(金)	第73回デジタルドキュメント研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/DD73.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/DD73.html</a>	7月17日(金)	当日のみ	東京大学本郷キャンパス
9月26日(土)	平成21年度電気関係学会四国支部連合大会 <a href="http://sjciee.ymw.ne.jp/">http://sjciee.ymw.ne.jp/</a>	7月24日(金)		愛媛大学 工学部
9月28日(月)～	第193回自然言語処理研究発表会	8月7日(金)	当日のみ	京都大学 吉田キャンパス
9月29日(火)	<a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/NL193.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/NL193.html</a>			
9月28日(月)～	平成21年度電気関係学会九州支部連合大会	7月21日(火)		九州工業大学 飯塚キャンパス
9月29日(火)	<a href="http://www.jceee-kyushu.jp/">http://www.jceee-kyushu.jp/</a>			
9月29日(火)	平成21年度関西支部 支部大会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/sibu/kansai/ipsj-kansai/H21sibutaikai/sibutaikai-index.html">http://www.ipsj.or.jp/sibu/kansai/ipsj-kansai/H21sibutaikai/sibutaikai-index.html</a>	7月17日(金)		神戸大学大学院工学研究科
10月3日(土)	情報処理北海道シンポジウム2009 Info-Hokkaido 2009 <a href="http://hokkaido.ipsj.or.jp/pukiwiki/index.php?symposium2009">http://hokkaido.ipsj.or.jp/pukiwiki/index.php?symposium2009</a>	8月28日(金)		旭川市大雪クリスタルホール



開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
10月7日(水)	連続セミナー 2009「進化する組込みシステム技術」 第4回プラットフォーム時代の組込みアプリケーション開発 <a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2009/">http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2009/</a>			東京電機大学神田キャンパス7号館1F 丹羽ホール
10月7日(水)～ 10月9日(金)	第17回マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2009) <a href="http://www.dpsws.org/">http://www.dpsws.org/</a>	6月26日(金)		層雲閣グランドホテル (北海道層雲峡温泉)
10月9日(金)	第7回インターネットと運用技術研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/IOT7.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/IOT7.html</a>	7月31日(金)	当日のみ	神戸大学 六甲台キャンパス
10月9日(金)	第122回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/HPC122.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/HPC122.html</a>	8月7日(金)	当日のみ	筑波大学東京キャンパス 秋葉原地区
10月10日(土)	第101回コンピュータと教育研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CE101.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CE101.html</a>	8月21日(金)	当日のみ	大阪市立大学 (大阪府大阪市)
10月15日(木)～ 10月16日(金)	第141回システムLSI設計技術研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/SLDM141.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/SLDM141.html</a>	8月11日(火)	当日のみ	福井県芦原温泉
10月17日(土)	平成21年度電気・情報関連学会中国支部第60回連合大会 <a href="http://rentai.info.hiroshima-cu.ac.jp/">http://rentai.info.hiroshima-cu.ac.jp/</a>	8月7日(金)		広島市立大学
10月20日(火)	情報アクセスシンポジウム2009			北海道大学(札幌)
10月21日(水)～ 10月23日(金)	組込みシステムシンポジウム(ESS2009) <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/S-ESS2009.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/S-ESS2009.html</a>	6月18日(木)		国立オリンピック記念 青少年総合センター
10月24日(土)	第84回人文科学とコンピュータ研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CH84.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CH84.html</a>	8月24日(月)	当日のみ	国立歴史民俗博物館 (千葉県佐倉市)
10月26日(月)	第177回計算機アーキテクチャ研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/ARC177.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/ARC177.html</a>	9月25日(金)	当日のみ	東京工業大学 大岡山キャンパス
10月26日(月)～ 10月28日(水)	コンピュータセキュリティシンポジウム2009(CSS2009) <a href="http://www.iwsec.org/css/2009/">http://www.iwsec.org/css/2009/</a>	8月14日(金)	10月13日(火)	富山国際会議場
10月28日(水)～ 10月29日(木)	第76回プログラミング研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/PRO76.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/PRO76.html</a>	8月28日(金)	当日のみ 参加早期割引受付 締切2009年9月11日	石垣市商工会館
10月28日(水)～ 10月30日(金)	IWSEC2009 International Workshop on Security <a href="http://www.iwsec.org/2009/">http://www.iwsec.org/2009/</a>			富山国際会議場
10月30日(金)	東海支部講演会「自動車MBD(Model-Based Development)における制御設計」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/03somu/shibu/tayori/tayori.html">http://www.ipsj.or.jp/03somu/shibu/tayori/tayori.html</a>		参加無料	東桜会館 1階集会室(名古屋市)
11月5日(木)～ 11月6日(金)	第137回グラフィクスとCAD研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CG137.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CG137.html</a>	8月21日(金)	当日のみ	首都大学東京秋葉原 サテライトキャンパス
11月11日(水)	連続セミナー 2009「進化する組込みシステム技術」 第5回組込みシステムの高信頼性-V&V <a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2009/">http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2009/</a>		定員になり次第	東京電機大学神田キャンパス7号館1F 丹羽ホール
11月13日(金)～ 11月15日(日)	第14回ゲームプログラミングワークショップ2009(GPW-09) <a href="http://sig-gi.tanaka.ecc.u-tokyo.ac.jp/">http://sig-gi.tanaka.ecc.u-tokyo.ac.jp/</a>		定員になり次第	箱根セミナーハウス
11月26日(木)～ 11月27日(金)	コンピュータシステム・シンポジウム(ComSys2009) <a href="http://www.ipsj.or.jp/sig/os/index.php?ComSys2009">http://www.ipsj.or.jp/sig/os/index.php?ComSys2009</a>	7月17日(金)		筑波大学
12月2日(水)～ 12月4日(金)	第142回システムLSI設計技術研究発表会(デザインガイア2009) <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/SLDM142.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/SLDM142.html</a>	9月10日(木)	当日のみ	高知市文化プラザ
12月4日(金)	連続セミナー 2009「進化する組込みシステム技術」 第6回組込み基盤ソフトウェアの課題 <a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2009/index.html">http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2009/index.html</a>		定員になり次第	東京電機大学神田キャンパス7号館1F丹羽ホール
12月11日(金)～ 12月12日(土)	第102回コンピュータと教育研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CE102.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CE102.html</a>	10月23日(金)	当日のみ	広島大学 (広島県東広島市)
12月17日(木)～ 12月18日(金)	ネットワーク生態学研究グループ 第6回シンポジウム <a href="http://www.jaist.ac.jp/~yhayashi/8th_webology/index.html">http://www.jaist.ac.jp/~yhayashi/8th_webology/index.html</a>	9月30日(水)	定員になり次第	(独)産業技術総合研 究所つくばセンター中 央第1
<b>2010年</b>				
	東海支部学生研究発表会助成 <a href="http://www.ipsj.or.jp/sibu/tokai/">http://www.ipsj.or.jp/sibu/tokai/</a>	2月28日(日)		
3月6日(土)～ 3月7日(日)	第103回コンピュータと教育研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CE103.html">http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/CE103.html</a>	1月15日(金)	当日のみ	筑波大学 (東京都文京区)
3月9日(火)～ 3月11日(木)	情報処理学会創立50周年記念(第72回)全国大会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/taikai/72kai/">http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/taikai/72kai/</a>			東京大学 本郷キャンパス
4月26日(月)～ 4月28日(水)	ICMU2010 The 5th International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking	9月19日(土)		アメリカ シアトル

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

#### [トピックス]

- 8月15日 人材募集情報(8月)更新しました
- 7月16日 会誌「情報処理」51巻表紙デザイン募集
- 7月15日 人材募集情報(7月)更新しました
- 7月3日 「人と組織の社会貢献を支えるコンピュータセキュリティ技術」特集の論文募集
- 6月22日 デジタル新時代への戦略(案)に関する意見

## 人材募集 (有料会告)



**申込方法**：任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿（「募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先」）を添えて下記の申込先へ E-mail、Fax または郵送にてお申し込みください。  
\*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

**申込期限**：毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

**掲載料金**：国公立教育機関、国公立研究機関 21,000円（税込）  
賛助会員（企業） 31,500円（ 〃 ）  
賛助会員以外の企業 52,500円（ 〃 ）  
\*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金4,000円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

**申込先**：情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係） E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375  
\*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

### \*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

#### ■上智大学理工学部情報理工学科

**募集人員** 助教（5年任期、ただし昇任の可能性あり）または准教授 1名  
**担当科目** 分散・並列コンピューティング、情報理工学I（コンピュータアーキテクチャ）、情報理工学実験I、II、情報リテラシー演習（全学共通科目）、卒業研究指導など  
**応募資格**（助教）博士の学位を有することあるいは着任時までに取得見込みであること。卒業研究指導ができること。英語で講義ができることが望ましい  
（准教授）博士の学位を有すること。卒業研究・大学院研究の指導ができること。英語で講義ができること  
**着任時期** 平成22年4月1日  
**提出書類** 履歴書（E-mailアドレス明記）\*、研究業績リスト\*、科研費等外部資金取得リスト\*、主要論文別刷（5編程度（各1部）、コピー可）、これまでの研究概要（2000字程度）\*、[教育歴のある方のみ]これまでの教育概要、着任後の研究計画と教育への抱負（2000字程度）\*、応募者について問合せできる方2名の氏名・連絡先 \*いずれもA4用紙、各1部  
**応募締切** 平成21年9月11日  
**送付先** 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学理工学部長 田宮 徹  
「情報理工学科教員応募（アーキテクチャ）」と朱書  
**照会先** 情報理工学 学科長 伊藤 潔 E-mail:query@infosyse.me.sophia.ac.jp Tel(03)3238-3496  
**その他** 募集内容はWebページ（[http://www.sophia.ac.jp/J/sogo.nsf/Content/kyouinsaiyo\\_top](http://www.sophia.ac.jp/J/sogo.nsf/Content/kyouinsaiyo_top)）をご覧ください

#### ■東北大学

**募集人員** 産学官連携研究員 2名  
**専門分野** 電子回路、半導体集積回路設計など  
**研究内容** デジタル集積回路設計、アナログ集積回路設計、イメージセンサ設計  
**応募資格** 博士号取得者（見込可）、または上記研究内容に合う専門知識・経験を有する方  
\*書類選考後、面接を実施します（年齢・国籍不問、決定次第締め切る場合もあります）  
**着任時期** 平成21年10月1日以降、なるべく早い時期  
**提出書類** 履歴書、これまでの研究概要（A4用紙1枚）、発表論文や業績のリスト  
**応募締切** 平成21年9月15日（必着）  
**送付先/照会先** 〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-01 東北大学大学院工学研究科バイオロボティクス専攻 教授 小柳光正  
E-mail:sdlab@sd.mech.tohoku.ac.jp Tel(022)795-6906  
**その他** Webページ（<http://www.sd.mech.tohoku.ac.jp/>）

## ■近畿大学生物理工学部人間工学科（平成22年4月開設）

- 募集人員 准教授、講師または助教 1名  
 専門分野 下記(1)または(2)を専門分野とする方で、高齢者または色彩に関する心理学を担当できる方が望ましい  
 (1)感性工学：モノづくりに関連した感性工学または感性設計の分野で実績がある方  
 (2)心理学：心理学を人間工学に応用する分野で実績がある方  
 担当科目 感性デザイン、心理統計学、心理学（高齢者、色彩）、実験・演習等  
 応募資格 博士の学位を有し、教育経験のある方が望ましい  
 着任時期 平成22年4月1日（予定）  
 提出書類 履歴書（本学部所定の様式）、教育研究業績書（本学部所定の様式）、主要論文別刷（5編、コピー可）、提出主要論文要約（各200～400字）、着任後の教育・研究の抱負（1000字程度）、推薦書または参考となる意見を伺える2名以内の方の氏名・所属・連絡先と応募者との関係に関する書類 \*本学部の所定様式は [bost-shm@waka.kindai.ac.jp](mailto:bost-shm@waka.kindai.ac.jp) へてに「生物理工学部人間工学科に係る所定様式の請求」と件名を入力し、ご請求ください  
 応募締切 平成21年9月16日（必着）  
 送付先/照会先 〒649-6493 和歌山県紀の川市西三谷930 近畿大学生物理工学部知能システム工学科 学科長 松本俊郎  
 E-mail:[matumoto@waka.kindai.ac.jp](mailto:matumoto@waka.kindai.ac.jp) Tel(0736)77-0345 (ext.4307) Fax(0736)77-4754  
 「応募書類在中」と朱書き書留 \*応募書類は返却いたしません。ご応募の際にいただきました個人情報は、本学の採用に関するデータ以外の目的には利用いたしません  
 その他 【選考方法】書類選考の後、面接・模擬講義により選考

## ■東邦大学理学部情報科学科

- 募集人員 教授または准教授 1名  
 専門分野 代数、論理、計算  
 担当科目 数理科学（数理知能科学コース）の講義・演習・実験および卒業研究の指導など  
 応募資格 博士の学位を有し、専門分野において研究業績があり、学部および大学院における教育・研究指導能力を有する方  
 着任時期 平成22年4月1日  
 提出書類 履歴書（連絡先・E-mailアドレスを明記）、研究業績リスト（学術論文、国際会議論文、特許、学会活動など、論文については査読付きか否かを明記すること）、主要論文別刷（5編、コピー可）、研究概要と研究・教育計画の説明書（形式自由）、参考意見を伺える方2名の氏名・所属・連絡先  
 応募締切 平成21年9月16日（必着）  
 送付先/照会先 〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1 東邦大学理学部情報科学科 学科主任 金子 博  
 E-mail:[kaneko@is.sci.toho-u.ac.jp](mailto:kaneko@is.sci.toho-u.ac.jp) Tel(047)472-8699（直通）  
 「数理知能科学系教員応募書類」と朱書き簡易書留  
 その他 学科の詳細についてはWebページ (<http://www.is.sci.toho-u.ac.jp>) をご覧ください

## ■筑波大学学術情報メディアセンター

- 募集人員 センター勤務の准教授または助教（助教の場合には、着任時から5年以内にテニユア付与が認められない場合は、任期5年間になることに留意のこと）1名  
 専門分野 情報工学  
 担当科目 システム情報工学研究科コンピュータサイエンス専攻における教育研究、情報学群情報科学類、または、情報学群情報メディア創成学類の教育  
 応募資格 着任までに博士の学位を有すること、情報システムに関する専門知識を持ち、学術情報メディアセンターにおけるシステムの開発や運用の意欲を持つものであること、学術情報メディアセンターにおける情報システムの企画、運用を推進できる方、コンピュータサイエンス専攻における教育研究、ならびに、情報科学類または情報メディア創成学類における教育を行えること  
 着任時期 決定後できるだけ早い時期  
 提出書類 履歴書、研究業績リスト、主要な著書・学術論文別刷（5編以内）、希望職位、所見を求められる方2名、センターにおける業務への抱負、教育および研究の抱負  
 応募締切 平成21年9月25日（必着）  
 送付先/照会先 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学学術情報メディアセンター センター長 板野肯三  
 E-mail:[itano@cc.tsukuba.ac.jp](mailto:itano@cc.tsukuba.ac.jp) Tel(029)853-2450  
 「応募書類在中」と朱書き書留 \*応募書類は原則として返却いたしません  
 その他 【選考方法】書類選考の後、面接選考（プレゼンテーションを含む）を実施します

## ■公立はこだて未来大学システム情報科学部複雑系知能学科（複雑系知能学分野）

募集人員	教授、准教授、または助教 1名
専門分野	複雑系知能学（複雑系知能情報処理・インタラクション環境・ユビキタスコンピューティング・認知ロボティクス・複雑ネットワーク・グループ行動支援・会話情報学など）
担当科目	プログラミング言語論、アルゴリズムとデータ構造、認知心理学、ヒューマンインタフェース、インタラクティブシステム、人工知能とメディア、離散数学、応用数学、などの中から4科目程度
応募資格	学位（博士）を有する方（取得見込みを含む）、複雑系知能学分野に関する教育・研究に熱意を持っている方
着任時期	原則として、平成22年4月1日
提出書類	履歴書（現住所、連絡先（E-mailアドレス、電話番号）、学歴（高等学校卒業以降）、職歴、研究歴、所属学会、学位、特許、賞罰を記入）、研究業績リスト（論文、著書、職務上の実績（特許など））、主要論文別刷（3編（各1部）、コピー可）、教育実績、これまでの研究概要と今後の研究計画（A4用紙2枚以内）、教育に対する抱負（A4用紙1枚）、照会可能者2名の氏名・所属・連絡先（住所、電話番号、E-mailアドレス） *応募分野および応募ポストを明記のこと（教授、准教授または助教） *提出書類は、日本語・英語のいずれでも構いません *応募書類の定型フォームはWebページ（ <a href="http://www.fun.ac.jp/">http://www.fun.ac.jp/</a> ）からダウンロードできます
応募締切	平成21年9月30日（必着）
送付先	〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2 公立はこだて未来大学事務局 企画総務課 Tel(0138)34-6448 「複雑系知能学科複雑系知能学分野教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 *応募書類は返却いたしません
照会先	情報アーキテクチャ学科 学科長 高橋 修 E-mail:recruit200904@fun.ac.jp Tel(0138)34-6225（直通）
その他	これまでの業績および必要に応じ照会者の意見を参考に選考いたします。業績については論文数とともに主要な業績の内容、内外の評価、産業技術上の貢献についても評価いたします。本学は、教員の選考に際して機会均等、多様性が重要と考え、女性や外国籍の方の採用を積極的に進めています。選考の過程で、提出いただいた資料に関する説明や、講演などをお願いすることがあります。応募の秘密を厳守いたします 助教は、5年の任期付きで採用します。ただし、任期中に優れた業績を上げたと認めた場合は、本学における教育への適性を評価した上で、任期なしの准教授へ昇格させる場合があります 採用の場合は、平成22年度から発足する複雑系知能学科の所属となります

## ■公立はこだて未来大学システム情報科学部情報アーキテクチャ学科（コンピュータ科学分野）

募集人員	教授、または准教授 1名
専門分野	コンピュータ科学分野（計算機システム、情報通信システム、データベース、オープンソフトウェアシステムなど）
担当科目	コンピュータアーキテクチャ、オペレーティングシステム、ソフトウェア設計論、システム管理方法論、データベース工学、情報アーキテクチャ演習などの中から4科目程度
応募資格	学位（博士）を有する方。コンピュータ科学分野に関する教育・研究に熱意を持っている方
着任時期	原則として、平成22年4月1日
提出書類	履歴書（現住所、連絡先（E-mailアドレス、電話番号）、学歴（高等学校卒業以降）、職歴、研究歴、所属学会、学位、特許、賞罰を記入）、研究業績リスト（論文、著書、職務上の実績（特許など））、主要論文別刷（3編（各1部）、コピー可）、教育実績、これまでの研究概要と今後の研究計画（A4用紙2枚以内）、教育に対する抱負（A4用紙1枚）、照会可能者2名の氏名・所属・連絡先（住所、電話番号、E-mailアドレス） *応募分野および応募ポストを明記のこと（教授または准教授） *提出書類は、日本語・英語のいずれでも構いません *提出書類の定型フォームはWebページ（ <a href="http://www.fun.ac.jp/">http://www.fun.ac.jp/</a> ）からダウンロードできます
応募締切	平成21年9月30日（必着）
送付先	〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2 公立はこだて未来大学事務局企画総務課 Tel(0138)34-6448 「情報アーキテクチャ学科コンピュータ科学分野教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 *応募書類は返却いたしません
照会先	情報アーキテクチャ学科 学科長 高橋 修 E-mail:recruit200905@fun.ac.jp Tel(0138)34-6225（直通）
その他	これまでの業績および必要に応じ照会者の意見を参考に選考いたします。業績については論文数とともに主要な業績の内容、内外の評価、産業技術上の貢献についても評価いたします。本学は、教員の選考に際して機会均等、多様性が重要と考え、女性や外国籍の方の採用を積極的に進めています。選考の過程で、提出いただいた資料に関する説明や、講演などをお願いすることがあります。応募の秘密を厳守いたします



## ■電気通信大学大学院情報システム学研究科情報ネットワークシステム学専攻

募集人員 准教授 1名  
 所 属 ネットワークコンピューティング学講座  
 専門分野 高性能ネットワークに関するハードウェア/ソフトウェア技術、並列分散処理、ユビキタスコンピューティングなどネットワークとコンピュータの融合分野  
 応募資格 博士の学位を有し、上記分野の教育と研究に熱意を有する方  
 着任時期 平成22年1月1日以降のなるべく早い時期  
 提出書類 履歴書、研究業績リスト(著書、査読付き学術論文誌論文、査読付き国際学会論文、研究会報告、業務実績、特許、外部資金獲得状況などに分類)、最も誇れると考える研究論文の概要、主要論文別刷(コピー可)、研究概要および研究計画書(2000字程度)、研究・教育に関する理念・抱負(1000字程度)、所見を伺える2~3名の方の名前と連絡先  
 応募締切 平成21年10月15日(必着)  
 送付先 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学大学院情報システム学研究科 事務室  
 「ネットワークコンピューティング学講座准教授応募書類在中」と朱書し簡易書留 \*提出書類は原則として返却いたしません  
 照会先 ネットワークコンピューティング学講座 教授 吉永 努 E-mail:yosinaga@is.uec.ac.jp Tel(042)443-5636  
 その他 【選考方法】書類審査の後、必要に応じて面接  
 詳細についてはWebページ (<http://www.is.uec.ac.jp/event/kobo/>)をご覧ください

## ■鳥取大学大学院工学研究科情報エレクトロニクス専攻

募集人員 教授 1名  
 所 属 知能情報工学講座  
 専門分野 計算機工学に関する分野  
 担当科目 (大学院)計算機工学、情報工学等に関する科目  
 (学部)情報理論、プログラム言語とコンパイラ、データベースと情報検索、自然言語処理等の知能情報工学科の開設科目  
 応募資格 博士の学位を有すること、専門分野に関する十分な研究業績を持ち、教育、研究および専攻運営に熱意があり、大学院博士後期課程を担当できること  
 着任時期 平成22年4月1日以降のなるべく早い時期  
 提出書類 履歴書(様式1)、教育歴(様式2)、研究歴(様式3)、その他の活動歴(様式4)、着任後の抱負(様式5)、研究業績リスト(様式6)、所見を伺える方2名の照会先または推薦状(2通)(様式7)、主要論文別刷(査読付き、5編程度、コピー可)  
 応募締切 平成21年10月30日(必着)  
 送付先/照会先 〒680-8552 鳥取県鳥取市湖山町南4-101 鳥取大学大学院工学研究科情報エレクトロニクス専攻  
 知能情報工学コース長 水本 洋 E-mail:mizu@ike.tottori-u.ac.jp Tel/Fax(0857)31-5214  
 「教員応募書類在中」と朱書し簡易書留または宅配便  
 その他 【選考方法】専攻内選考(1次:書類審査、2次:面接)および研究科内選考  
 公募の詳細については、必ず鳥取大学Webページ (<http://akebia.jim.tottori-u.ac.jp/info/koubo.html>)を参照してください

## ■福井大学工学研究科情報・メディア工学専攻

募集人員 教授または准教授 1名  
 所 属 本専攻のメディア・情報処理講座に所属し、工学部情報・メディア工学科の教員を兼務  
 専門分野 ソフトウェア工学、組み込みソフトウェア、数値解析、知識システム、あるいはこれらの周辺分野  
 応募資格 博士の学位を有すること。上記いずれかの専門分野において研究業績があること。教授で応募の場合は、博士後期課程の研究指導を担当できること。大学教育に対する見識と意欲を有し、情報・メディア工学に関する教育・研究に熱心な方(基礎教育、学生実験・演習などを担当していただくことがあります)  
 着任時期 平成22年4月1日以降のなるべく早い時期  
 提出書類 履歴書(着任可能時期と連絡先を記載のこと)、研究業績リスト(学術雑誌論文、国際会議論文、その他の論文、取得済み特許等のカテゴリ別に分類し、書誌情報を記載、論文については査読の有無を明記)、主要論文別刷(教授で応募の場合は12編、准教授で応募の場合は8編)、これまでの研究概要、今後の研究計画および教育に関する抱負、応募者に関し意見を伺える方2名の氏名・所属・役職・連絡先  
 応募締切 平成21年10月30日(必着) \*適任者があれば、締切日より早く選考を開始することがあります  
 送付先/照会先 〒910-8507 福井県福井市文京3-9-1 福井大学大学院工学研究科情報・メディア工学専攻 専攻長 森眞一郎  
 E-mail:moris@u-fukui.ac.jp Tel(0776)27-8577 Fax(0776)27-8751  
 「情報・メディア工学専攻 教員人事公募」と朱書し書留  
 その他 最終候補となられた方には、本学において模擬授業をしていただき、採用の評価に加えさせていただきます



## ■福井工業大学電気電子情報工学科

募集人員	教授 1名
専門分野	組込みシステム (リアルタイム制御, リアルタイムCS), ソフトウェア開発, 信号処理
担当科目	電気電子情報工学実験, 組込みシステム, プログラミング言語, アルゴリズムとデータ構造, ソフトウェア工学, 離散数学
応募資格	博士の学位を有する方, またはそれに準じる方. 学部教育を中心に大学院の教育・研究指導もできる方. 大学・企業において組込みソフトの広い開発経験を有する方. 地域企業の組込みソフトウェア技術力向上に積極的に貢献できる方
着任時期	平成22年4月1日
提出書類	履歴書 (市販用紙に本人自筆), 業績リスト (A4用紙, 様式自由), 教育実績 (教授したことがある科目など, 社内教育も含む), 研究業績 (学術論文, 国際会議論文, 口頭発表, 著書, 特許), 主要論文別刷 (最近5年間のもの, 5編以内, コピー可, 企業の方は携わった開発についての概要をもってこれに替えても構いません), 健康診断書 (様式は随意, 3カ月以内), 教育と研究に対する抱負 (2000字程度), 推薦書 (A4用紙, 様式自由, 推薦者1名), 本人について意見を伺える方1名の所属・氏名・連絡先・E-mailアドレス
応募締切	平成21年10月31日 (必着)
送付先	〒910-8505 福井県福井市学園3-6-1 学校法人金井学園法人本部人事課
照会先	電気電子情報工学科電気工学専攻 主任教授 村橋俊明 E-mail:murahasi@fukui-ut.ac.jp Tel(0776)29-2549
その他	詳細は本校Webページ ( <a href="http://www.fukui-ut.ac.jp/">http://www.fukui-ut.ac.jp/</a> )をご参照ください

## ■豊田工業大学工学部

募集人員	教授またはTenure Track制教授 1名
所属	総合情報センター附属・情報技術研究室
応募資格	博士の学位あるいは同等の能力を有し, 情報技術分野において優れた教育・研究経験を持ち, 本学・総合情報センターにおける業務推進のリーダーとしてセンター業務の指導・遂行ができる方. 教育面においては, 一般教育における情報基礎科目に加え, 専門分野の教員と協同して情報専門科目の一部を担当できる方.
着任時期	平成22年4月あるいは, できるだけ早い時期
応募締切	平成21年11月10日 (当日消印有効)
送付先	〒468-8511 愛知県名古屋市中天白区久方2-12-1 豊田工業大学 総務部部长 平戸 隆
その他	公募の詳細, 提出書類および「豊田工業大学における「Tenure Track制」については, Webページ ( <a href="http://www.toyota-ti.ac.jp/bosyu/index.html">http://www.toyota-ti.ac.jp/bosyu/index.html</a> )を参照してください

## おひいすらん

学会活動に積極的な教育畑の友人が肺結核に倒れ、感染症法の定めにより清瀬の東京病院に入院しました。先端抗生物質のお陰で入院期間は1月半ほどのことです。小学校の頃の結核免疫の検査ではツベルクリン反応で発赤径が物差しで測って1cm以下だと疑陽性の判定となりBCG接種されました。接種痕がいつまでもジクジクとして瘡蓋はすぐとれてしまうのも嫌でしたが、BCG接種で陽性となるのは実はBCG陽転であり次の年はまたしても疑陽性判定が下りジクジクとのお付き合いで年ごとに左肩の接種痕が増えていく日常でした。こうしてやつのことで陽転した時は一生罹患しないと思っていましたが、どうやら大きな間違いだったようです。

肺結核と言えば昔は逗子や軽井沢などの空気の良いサナトリウムで絵画や散歩を楽しみながら美味しいものを食べて数年間

療養する贅沢病でした。「風立ちぬ いざ 生きめやも」で始まる高原の白樺林と薄幸の美少女の小説に中学生の私は虜となり、「サナトリウム」という響きに何がなし憧れさえ覚えたものでした。それから50年、時は髪を灰色としインターネットは「風立ちぬ」がポール・ヴァレリーの「海辺の墓地」の一節であり誤訳かもしれないことを教えてくれます。しかし、時がどれだけ経っても、世の中がどれだけ「進歩」しても、私の中では「風立ちぬ」の清涼さや石原裕次郎の「狂った果実」（昭和31年）の鮮烈さが褪せることなく生き続けています。

岩陰に交わす口吻裕ちゃん忌

(湖東俊彦/事務局長)



### ■ 各種問合せ先 ■

(社) 情報処理学会 (本部) ※ 支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel (ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会費等口座振替、海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可、出版、著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌(ジャーナル)の編集・査読
調査研究/教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、シンポジウム、研究グループ、論文誌(トランザクション)
■ 事業部門			
事業/国際	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、連続セミナー、プログラミング・シンポジウム、国際会議、IFIP委員会
■ 管理部門			
総 務	somu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会、支部、役員選挙、名誉会員
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、電子化委員会、電子図書館、IPSJメールニュース
図 書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp		標準化フォーラム 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 <a href="http://www.itscj.ipsj.or.jp/">http://www.itscj.ipsj.or.jp/</a>

## 協力協定学会との正会員会費相互割引について

各学協会との協定により、正会員会費が割引になります。ぜひ、ご活用ください。  
本会 Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/06mem/kaiin/kyoryoku.html>) にも掲載しております。

### ●協力協定学会名・相互割引率（正会員会費が割引対象）

IEEE	(The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.)	10%
IEEE-CS	(IEEE Computer Society)	10%
ACM	(Association for Computing Machinery)	20%
CSI	(Computer Society of India)	20%
ASTI	(Association Francaise des Sciences et Technologies de l' Information)	10%

※ 協力協定学会の会員費割引については、海外関連団体 (<http://www.ipsj.or.jp/03somu/kanrenlink/kanrendantai/kanren/kaigaikanren.html>) をご参照いただき、直接お問い合わせください。

### ●本会への申請方法

会費割引を希望する正会員は、上記協力協定各学会正会員の会員証コピーを添付 (Fax 等) のうえ下記照会先に申請してください。割引適用は1学会分といたします。

※これから入会を希望する方も同様に申請できます。入会申込書 (正会員) ([https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai\\_sei.html](https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai_sei.html)) をご確認ください。

■照会先：会員サービス部門 E-mail:[mem@ipsj.or.jp](mailto:mem@ipsj.or.jp) Tel(03)3518-8370 Fax(03)3518-8375



## 論文誌ジャーナル掲載論文リスト Vol.50 No.8 (August 2009)

### 【一般論文】

- 円分体の相対類数計算 - 多倍長係数多項式の高速乗算の応用 -  
谷口哲也
- 代用電荷法による直線スリット領域への数値等角写像†  
天野 要 他
- 最小拘束問題の分枝限定法アルゴリズム  
片岡靖詞 他
- 二次判別分析の高速アルゴリズム  
鈴木道孝 他
- フォルダ・プログラミング環境「POLDER」\*  
赤間浩樹 他
- レイヤ2 ネットワークにおけるループ障害のリモート診断方式  
勝山恒男 他
- 転送リストを用いた高効率・低負荷フラッディング方式の提案\*  
長谷川淳 他
- 透過減衰を考慮した無線ホームネットワーク向け位置推定  
畠中理英 他
- プレゼンスシステム実現のための無線 LAN を用いた高精度な屋内エリア推定方式  
山田直治 他

- CaStor : Web 資源に対するケーパビリティの管理・配布を行う Web サーバ  
馬淵充啓 他
- ネットワークタイムスタンプによるリモート仮想マシンモニタ検出\*  
嶋村 誠 他
- 効率的な類似検索のためのピボット学習法  
木村 学 他
- 単純再帰結合型ネットワークを拡張した語系列予測モデルの提案  
篠沢佳久
- 毛孔で構成される皮革形状の特徴抽出と再構成  
松藤和夫 他
- 逆問題アプローチによる BRDF モデリング  
岩崎 慶 他
- 合意形成のための交渉回数に関する一考察 †  
塩村 尊

\* : 推薦論文 Recommended Paper

† : テクニカルノート Technical Note

平成 21 年 4 月から研究報告の紙媒体での出版を廃止し、電子図書館の掲載のみとなっております。詳細は次をご参照ください。

- 研究会活動のオンライン化と研究報告のオンライン出版 (印刷物の廃止) について  
[http://www.ipsj.or.jp/03somu/kinen\\_jigyō/50anv/d-library/dl-sig.html](http://www.ipsj.or.jp/03somu/kinen_jigyō/50anv/d-library/dl-sig.html)

- 電子図書館の利用方法  
[http://www.ipsj.or.jp/05system/digital\\_library/index.html](http://www.ipsj.or.jp/05system/digital_library/index.html)

## 情報処理学会 読者の皆様へ



### 情報処理学会 50周年記念企画 「画像で綴る IPSJ 全国大会 50年」へのご協力のお願い

～大切な1枚、思い出の1枚を会誌に掲載しませんか?～

会誌編集委員会

情報処理学会会誌編集委員会では、50周年記念企画の1つとして「画像で綴る IPSJ 全国大会 50年」と題する特集を掲載予定です。

本特集は、毎年開催される全国大会を対象に、招待講演や表彰式などその年の大会を特徴づける情景をご紹介します。一般講演者の講演、質疑の様子を写真と解説でお伝えしようという企画です。また発表内容だけでなく、発表方法（スライド、OHP、ノートパソコンなど）の変遷を通じて、情報処理学会の歴史も振り返る予定です。

会誌編集委員会では、本特集を「読者の皆様から広く写真をご投稿いただく読者参加型企画」として進めることになりました。情報処理学会全国大会にちなんだ写真をはじめ、大会や発表でご使用された資料など、皆様の「大切な1枚、思い出の1枚」を、ご投稿ください。採用させていただいた方には、薄謝として図書カードをお配りさせていただきます。

本特集は皆様の投稿で構成されます。ふるってのご投稿をお待ちしております。

#### <投稿いただきたい資料>

##### ●情報処理学会全国大会に関連する写真

- ・大会の様態や表彰式の写真全般。特に第1回全国大会などの古い写真の投稿をお待ちしております。
- ・投稿いただく写真には簡単なご説明を添付していただくと助かります。

##### ●情報処理学会全国大会の発表で利用した資料など

- ・工夫を凝らした資料や、研究データを保持していた古いメディアなど、今では手に入らない資料をお待ちしております。

※投稿いただいた写真や資料は、2010年5月中旬以降に返却いたします。ただし、採用の可否および採用させていただいた写真や資料等の誌面利用に関する著作権（日本国著作権法第21条から第28条までに規定するすべての権利を含む）は情報処理学会に帰属いたしますことを事前にご了承ください。

#### <投稿方法と投稿期間>

メールもしくは郵送でお送りください。お送りいただく際には、以下の情報を併せて送付ください。

- ・投稿者様のお名前 ・ご住所 ・電話番号（携帯可） ・メールアドレス
- ・お送りいただく資料の撮影年月日 ・写真や資料に登場される方のお名前

※投稿は10月末日までにいただけますようお願いいたします。

#### <送付先>

メールによる送付先：photo50y@ipsj.or.jp

郵送による送付先（制作委託先）：〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町560 鈴木ビル202

合資会社エースラッシュ 情報処理学会 50周年企画号制作係



# 情報処理学会創立 50 周年記念会誌 特集「情報処理技術の未来地図」1 ページ論文募集

「情報処理技術の未来地図」編集委員会

来たる 2010 年、情報処理学会は創立 50 周年を迎えます。50 周年記念事業の一環として、会誌「情報処理」では 2010 年 5 月号を記念特集号とし、その企画の 1 つとして、情報処理技術の未来を予想する「Letters to the Future IPSJ Readers」（未来の「情報処理」読者への Letter）を査読付き 1 ページ論文（One Page Letter）として公募します。採録となった論文を、特集「情報処理技術の未来地図」にて 1 ページ論文として掲載するとともに、応募論文をもとに Preface として「情報処理技術の未来地図」を作成し、次の 50 周年へのメッセージとしてまとめます。

つきましては下記の要領で論文原稿（One Page Letter）を募集します。奮ってご応募ください。

原稿は「情報処理技術の未来地図」編集委員会および会誌編集委員会において、査読基準にしたがって査読の上、採否を決定させていただきます。なお、特に優れた原稿の採録者には、50 周年記念特集号（2010 年 5 月号）以降の会誌において、ご投稿いただいたテーマを掘り下げた解説記事（6 ページ程度）のご執筆を依頼する場合があります。

## ◇募集分野

- a. 情報処理の要素技術  
ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーキング、OS、データベース、プログラミング、アルゴリズム、自然言語処理、画像処理、CAD、知識管理、その他
- b. 今後のものづくり産業と企業経営
  - b-1. 企業情報システム、基幹業務システム、その他
  - b-2. ものづくりと開発支援  
組込みシステム、開発プロセス、生産管理、支援ツール、テスト・検証、プロジェクトマネジメント、ドキュメント管理、その他
  - b-3. 新しい産業の可能性  
サービスサイエンス、新事業創造、エンタテインメント、ケータイ、ゲーム、車載、バイオ、ロボット、その他
- c. 地域・社会・生活  
行政・自治体、医療、福祉、教育、地域活性化、地域コミュニティ、SNS、ブログ、ユビキタス、セキュリティ、インターネット、その他
- d. 環境・宇宙・資源  
Green of/by IT、宇宙事業、エネルギー、災害対策、その他
- e. 人材育成・教育  
情報処理教育、産学連携、知識継承、その他
- f. その他  
コンピュータ将棋、音楽情報処理、法律・知財権、その他

## ◇募集原稿

執筆者は原則として本会会員に限ります（共同執筆の場合、本会会員が 1 名以上含まれていることとします）。ご投稿いただく記事は、日本語または英語での記載とし、1 記事につき刷上り 1 ページ（タイトル、図表込みで約 3000 字）とします。原稿は、以下の URL から提供するスタイルフォーマット（MS-Word 版）を参考に記載してください。

URL : <http://www.ipsj.or.jp/50anv/magazine/miraichizu.html>

記事は、上記募集分野の 1 つ以上にフォーカスし、以下の内容で構成されるものとします。

- ・タイトル
- ・対象分野の技術開発、研究、事業などの現状
- ・10 年後～ 50 年後の社会や市場の環境、技術変化の予測
- ・上記にともなう対象分野の今後予測
- ・望ましい変化に導くために必要なこと（技術革新、教育など）
- ・学会や産学連携のあるべき姿、果たすべき役割についてのご提言

なお、今回は通常本会の論文誌では採択されにくい、新規データに基づく未来予測、新規情報システムの構想案なども歓迎し、査読においては、提案内容の創造性、妥当性、納得性、有用性を重視することとします。なお、募集分野ごとの採録件数に偏りが生じないように、採録件数を調整することがあります。

◇原稿の提出

原稿は電子メールにて以下のアドレスまで投稿してください。

投稿宛先：50aniv\_IPSJMaga@ipsj.or.jp

原稿は PDF ファイルに変換したものを送付してください（採録の際にテキストファイルを送付いただきます）。投稿の際には、原稿ファイルの添付とともに、以下の情報をメール本文中に明記してください。原稿には、著者名、謝辞は記載しないようご注意ください。

- ・ 題名（日本語および英語）、著者名（日本語および英語）、著者所属、会員番号、著者連絡先（E-mail アドレスまたは電話番号）、あらまし（200 字程度）
- ・ 該当する募集分野（前記募集分野から選択）
  - 記事に最も関連する分野（1つ） 例：a. データベース
  - 現状関連する分野（複数可） 例：b-1. 企業情報システム, b-1. 基幹情報システム
  - 今後関連が強まる分野（複数可） 例：c. 地域活性化, c. ユビキタス

投稿された原稿に関して、受信確認メールを差し上げます。もし、確認メールが投稿締切以降も来ない場合、下記問合せ先までその旨をご連絡ください。

◇主要日程

応募締切：2009 年 10 月 31 日（土）  
採否通知：2009 年 11 月 30 日（月）  
最終原稿提出：2009 年 12 月 14 日（月）

◇特集号記事構成と採録論文の扱い

特集では、採録原稿および会誌編集委員会からの依頼原稿、ならびに、これらの原稿に基づき今後の情報処理技術をロードマップ形式でまとめた記事を掲載します。採録原稿、依頼原稿に対しては、本会規定の謝礼をお支払いします。また、ご希望の執筆者には別刷を発行します（有料）。

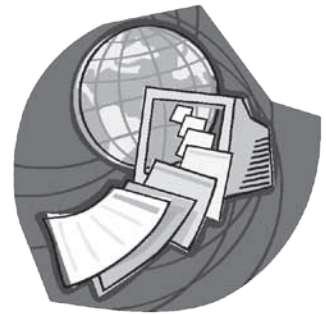
なお、原稿に関する著作権および個人情報の扱いに関しては、本会機関誌原稿執筆に準ずるものとします。（<http://www.ipsj.or.jp/07editj/toukou/shippitsu/kaishi.html> をご参照ください）。

◇問合せ先

論文公募に関するお問合せは以下の E-mail アドレスまでお願いします。  
「情報処理技術の未来地図」編集委員会事務局 50aniv\_IPSJMaga@ipsj.or.jp

◇「情報処理技術の未来地図」編集委員会

委員長：松原 仁（はこだて未来大）  
委員：位野木万里（東芝ソリューション）、白木善尚（東邦大）、  
中川晋一（情報通信研究機構）、間瀬久雄（日立製作所）、  
会誌編集委員



ITの最新情報，研究発表の場の提供を通じて，あなたのお役に立ちます

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

会員募集中!!

今一番新しい研究分野は何か？

IT時代をリードしたい!!

そうだ、情報処理学会に入ろう!



申込／照会先 社団法人 情報処理学会  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F  
Tel(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail:mem@ipsj.or.jp

## 会誌「情報処理」51巻表紙デザイン募集!!



会誌編集委員会

会誌編集委員会では、読者の方々にとってより親しみやすく、また商業誌では得られない知識の習得に役立つ雑誌を目指し、日々努力しております。

つきましては、来年の表紙デザインを広く募集いたします。奮ってご応募ください。採用された方には賞金を贈呈いたします。

応募条件 ・表紙のデザイン（裏表紙，背表紙は含まず）。

- ・A4判（天地 297mm× 左右 210mm）4色フルカラー。
- ・描画手法は問いません。
- ・「情報処理」の題字，巻号，法定文字，記事タイトル等必要項目は現会誌をご覧ください。
- ・応募資格は問いません。
- ・詳細は会誌編集部門までお問い合わせください。

注意事項 ・応募作品は返却いたしません。

- ・採用作品の掲載にあたって，学会側で多少の変更をさせていただく場合があります。
- ・採用作品の著作権（著作権法第 27 条，第 28 条の権利を含む）は（社）情報処理学会に帰属します。
- ・応募作品は未発表のものに限ります（応募作品の知的財産権について，第三者との間に紛争が生じた場合は，作者がその責を負う）。
- ・応募される場合は，上記注意事項に同意されたものとみなします。

応募締切 平成 21 年 11 月 2 日（月）（必着）

結果通知 平成 21 年 12 月下旬

賞 金 採用者 1 名に 5 万円

送付先／照会先 （社）情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8371 Fax.03-3518-8375



# 「情報処理」 カタログ同封サービスの ご案内

？  
カタログ同封  
サービスとは？

毎月会員に配布している学会誌に貴社/貴校のカタログや広告を同封し、直接読者にお届けするサービスです。  
通常のDMと異なり学会誌に同封しますので、読者の開封率は格段に上がります。また、カタログ送付にかかるコストを最小に抑えることができ、なおかつ情報処理を専門とする読者にターゲットを絞った効果的な案内を出すことが可能となります。

## お申し込み方法と掲載までの手続き

- 封入希望月の前月15日までに下記事項を記載の上、問合せ先までお申し込みください。
  - 会社名、担当者、連絡先（住所、Tel、Fax、E-mail）
  - 封入希望号
  - サイズ
  - カタログの簡単な内容説明
  - 割引対象にあたる場合はその旨記載ください。
- 封入希望月の遅くとも前月末日までに下記事項についてご手配ください。
  - カタログ見本を問合せ先までお送りください（PDF、Fax可）。
  - 納品業者をお知らせください。
- 納品日は封入希望月の5日（土曜、日曜、祝日の場合は翌営業日）です。日付指定にて必要枚数（25,000枚）を印刷し指定の納品先へお送りください。
  - 納品先は、お申し込み後にご連絡いたします。
  - 納品が遅れますと同封ができない場合がございます。その場合はキャンセルとさせていただきます。
- カタログを同封した学会誌を発行日にお送りしますので、ご確認ください。
- 後日請求書をお送りしますので振込手続きをお願いします。

1通あたり  
約14.7円！

※価格はすべて税込

**基本価格 367,500円**

対象：全会員 25,000通 配布

（正会員 / 名誉会員 / 準会員 / 学生会員 / 賛助会員）

大学や  
共催事業は  
さらに割引も！

大学 / 研究所 / 賛助会員または情報処理学会主催・共催事業は、下記のとおり割引料金が適用されます。

大学 / 研究所 / 賛助会員  
（基本価格の40% Off！） 220,500円

情報処理学会主催・共催事業\*  
（基本価格の80% Off！） 73,500円

\*情報処理学会研究会主催、共催を含む

サイズ：A4判またはA3判二つ折り（その他についてはご相談ください）  
用紙：色上質厚口（四六判80kg）またはコート紙（四六判90kg）相当

## ☎ 問合せ先

【広告代理店】アドコム・メディア（株） E-mail: sales@adcom-media.co.jp  
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27  
Tel.(03)3367-0571 Fax.(03)3368-1519

（社）情報処理学会 会誌編集部 E-mail: editj@ipsj.or.jp  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375



## 書評・会議レポート募集のお知らせ

情報処理学会会誌編集委員会では、会誌「情報処理」に掲載する書評、および会議レポートを広く会員の皆さまから募集しています。

1. 募集対象 次の2種類の記事について、原稿を募集します。

- a) 書評 : 過去2年間に出版された、本学会員にとって有益な図書についての紹介もしくは批評。
- b) 会議レポート: 情報処理に関する国際規模の会議・大会の報告など、時事性が高く、本学会員に広く知らせる価値のある話題。

2. 応募資格

原則として本学会員に限ります。

3. 応募の手続き

1) 表題: 書評の場合は、著者名、書名、ページ数、発行所、発行年、価格、ISBNを書く。

会議レポートは、見出しを書く。書評、会議レポートの別を左肩に書く。

2) 評者名(会議レポートの場合は筆者名)・所属・評者連絡先(住所、E-mail、Faxなど)の記載を忘れずに。

3) 本文: 書評、会議レポートとも2,100字前後で書く。

4) (必要であれば)参考文献、付録、図、表をつける。

詳しくは「原稿執筆案内」(<http://www.ipsj.or.jp/07editj/toukou/shippitsu/kaishi.html>)を参照してください。

4. 原稿の取扱い

投稿された原稿は会誌編集委員会で審査し、採否を決定します。採用にあたっては原稿の修正をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. 照会/応募先 (社)情報処理学会 会誌編集部門 E-mail:editj@ipsj.or.jp

## ～\*～\*～ 会員サービスのご案内 ～\*～\*～

会員の皆様の特典としてご利用いただける各種サービスをご案内いたします(本会 Web ページ: <http://www.ipsj.or.jp/06mem/kaiin/service-menu.html> 参照)。会員特典等にご意見ご要望等がございましたら事務局会員サービス部門(E-mail:mem@ipsj.or.jp)までお寄せください。

### ホテル (10～53%割引)

サンルートホテルチェーン、ホテル法華クラブ、JR ホテルグループ、東急ホテルズ、プリンスホテル、阪急阪神第一ホテルグループ、JR 東日本ホテルチェーン、グランビスタホテル&リゾート、都ホテルズ & リゾート、ホテル京急グループ、ダイワロイヤルホテルズ、FUJIYAMA 倶楽部、ウィクリーマンション東京

### レンタカー (10～51%割引)

ニッポンレンタカー、日産レンタカー、マツダレンタカー

### パック旅行 (3～7%割引)

日本旅行、近畿日本ツーリスト、トップツアー、京王観光、ジャルパックサービス、エンターテイメントエクスプレス

### その他(書籍・コンピュータソフト割引販売、レンタルオフィス)

UC 丸善アカデミックカード、パーシティウェア(教育機関所属の方はアカデミック価格で)、デスクット

# FIT2009 第8回情報科学技術フォーラム開催の御案内

FIT2009 Web サイト：<http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/fit/fit2009/>

共 催：(社)情報処理学会、(社)電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ/ヒューマンコミュニケーショングループ  
協 賛：東北工業大学

情報処理学会と電子情報通信学会(情報・システムソサイエティ、ヒューマンコミュニケーショングループ)とは2002年から合同で毎年秋季にFIT (Forum on Information Technology) を開催しており、2009年9月には第8回目を東北工業大学八木山キャンパスで開催致します。皆様、奮って御参加下さい。

聴講参加を御希望の皆様は、会場の総受付にお越し頂き、聴講参加費をお支払いのうえ御参加下さい。

会 期：2009年9月2日(水)～4日(金)

会 場：東北工業大学八木山キャンパス  
(宮城県仙台市太白区八木山香澄町35-1)

交 通：仙台駅前西口バスプール11・12番乗り場より、市営バス・宮城交通バスで霊屋橋・動物公園前経由「八木山南団地」「緑ヶ丘三丁目」など八木山方面線に乗車、「東北工大八木山キャンパス」下車。約25分。  
※お車での御来場は御遠慮下さい。  
アクセス：<http://www.tohtech.ac.jp/access/>

## ■聴講参加費(税込)

参加区分	参加費
正会員	10,000円(プログラム・参加章・DVD-ROM)
非会員	20,000円(プログラム・参加章・DVD-ROM)
学 生	無料(プログラム・参加章)

※会員、非会員、学生の参加区分の別は以下のとおりです。

会 員：情報処理学会、電子情報通信学会、電気学会、照明学会、映像情報メディア学会及び電子情報通信学会と協定を締結した海外の学会(IEEK, KICS, KIISE, IEEE/Com. Soc., IEEE/LEOS, IEEE/EDS, IEEE/CS)または情報処理学会と協定を締結した海外の学会(ACM, IEEE, IEEE/CS, KIISE, CSI)の個人会員に限り、非会員：上記の学会会員以外の方。

学 生：会員/非会員を問わず無料(DVD-ROMは付きません)。

社会人学生の方も、学生証を総受付で呈示頂ければ無料です。

## ■冊子講演論文集・DVD-ROM販売価格(税込)

品物	個人購入価格	法人購入価格
講演論文集セット	57,000円	57,000円
講演論文集各分冊	12,000円	15,000円
DVD-ROM	8,000円	55,000円

※セットには、DVD-ROM、セットカバーが付き、

※DVD-ROM学割会場販売価格4,000円。

※会期中も講演論文集、DVD-ROMの販売を致しますが残部のある限りとなりますのであらかじめ御承下さい。

## ■講演論文集の内容(分野)

第1分冊：モデル・アルゴリズム・プログラミング、ソフトウェア、ハードウェア・アーキテクチャ

第2分冊：データベース、自然言語・音声・音楽、人工知能・ゲーム、生体情報科学

第3分冊：画像認識・メディア理解、グラフィクス・画像、ヒューマンコミュニケーション&インタラクション、教育工学・福祉工学・マルチメディア応用

第4分冊：ネットワーク・セキュリティ、ユビキタス・モバイルコンピューティング、教育・人文科学、情報システム

・DVD-ROM：上記全論文とプログラムを収録

(著者、所属、キーワードによる索引付き)

※FIT 査読付き論文の採択論文は各投稿分野の論文集分冊へ掲載されます。

## ■懇親会

開催日時：9月3日(木) 18:00～20:00

会 場：東北工業大学八木山キャンパス4号館B1F食堂

懇親会参加費：社会人 5,000円、学生 2,000円

## ■開催イベント企画(詳細はFIT2009Webサイトを御覧下さい)

### ◎船井業績賞受賞記念講演

3日14:00-15:15 第1イベント会場(9号館3F 937 tohtech Hall)

「並列オブジェクト、仮想世界、超並列計算」

米澤明憲(東京大学 情報基盤センター長)

### ◎特別基調講演

3日15:30-16:30 第1イベント会場(9号館3F 937 tohtech Hall)

「垂直磁気記録 -その開拓と実現-」

岩崎俊一(東北工業大学 理事長)

### ◎FIT学術表彰式

3日13:00-13:50 第1イベント会場(9号館3F 937 tohtech Hall)

FIT2008ヤングリサーチアワード

FIT2009論文賞

FIT2009船井ベストペーパー賞

FIT2009船井業績賞

### ◎イベント企画

第1イベント会場(9号館3F 937 tohtech Hall)

2日 9:30-12:00 街中を移動する人によるセンシング

2日13:00-15:00 マルチメディア情報ハイディングの最新応用技術と今後の展望

2日15:30-17:30 ウェアラブルテクノロジーの可能性

ー人間福祉支援への応用ー

3日 9:30-12:00 ロボットの運動と視覚における新たな展開

ー脳神経科学との融合ー

4日 9:30-12:00 Data Intensive Computingの現状と未来

ー情報爆発時代におけるコンピューティングとクラウドー

4日13:00-16:00 先進予防型健康社会の実現を目指したセンサ技術

ネットワーク技術

第2イベント会場(1号館3F 131)

2日 9:30-12:00 アルゴリズム・サイエンスにおけるゲーム理論の

新展開

2日13:00-17:30 第13回パターン認識・メディア理解アルゴリズム

コンテスト

3日 9:30-12:00 膨大な映像コンテンツを、いかに処理して、

どのように応用するのか?

3日15:30-17:30 次世代を担う若い情報・システム研究開発者を迎えて

ー気鋭の若手研究者とベテラン研究者の熱い議論ー

4日 9:30-12:00 マルチモーダルWeb - いつでも、どこでも、そして

誰もが透過的にWeb上の情報にアクセスするためにー

4日13:00-16:00 lifelogを情報システムに -収集から活用へー

第3イベント会場(1号館3F 132)

2日 9:30-16:00 FIT2009論文賞セッション

3日 9:30-12:00 21世紀はベクトルコンピューティングの時代!?

ーパーソナルスーパーコンピューティングからベタ・エクサ

スケールスーパーコンピューティングまでを俯瞰するへー

4日 9:30-12:00 ポストH.264/AVC: 次世代映像符号化標準へむけた

取り組みと今後の展望

4日13:00-16:00 サイバーワールドとリアルワールドとの接点

ー家庭に”入り込む”映像メディアの新展開ー

### ◎展示会

第1展示会場(10号館1F tohtech FORUM) / 第2展示会場(9号館1F廊下)

地元宮城県をはじめ企業・大学等 団体による23件の展示会

### ■問合先

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5化学会館4F

社団法人 情報処理学会 事業部門

TEL. 03-3518-8373 FAX. 03-3518-8375

E-mail: jigyo@ipsj.or.jp

### ■次年度のFIT2010開催(予定)

会 期：平成22年9月7日(火)～9日(木)

会 場：九州大学 伊都キャンパス(福岡市)

## ◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

### 記

#### ■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（消費税込）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページまたは 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	52,500 円
			1/2 ページ	31,500 円
			1/4 ページ	21,000 円
			(協賛)	
広告として取り扱う				
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	21,000 円
			賛助会員（企業）	31,500 円
			賛助会員以外の企業	52,500 円
* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

■申込方法 任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

#### ■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。  
(1 ページ) 天地 260mm × 左右 175mm  
(1/2 ページ) 天地 130mm × 左右 175mm  
(1/4 ページ) 天地 65mm × 左右 175mm  
\* A4 判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。
- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。  
[募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]  
\* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限 毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金 掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先 (社) 情報処理学会 会誌編集部門 (有料会告係)  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

## ご意見をお寄せください！

【9月10日頃までにお出しください】

宛先 (社) 情報処理学会 モニタ係 (下記のいずれからも送付できます)

<http://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enq5008.html> Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp

(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)

※ ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<http://www.ipsj.or.jp/03somu/privacypolicy/privacypolicy.html>

[コード]

1. ご氏名
2. ご所属 Tel. (            )            -
3. E-mail:
4. 業種： (a) 企業 (サービス業) (b) 企業 (製造業) (c) 研究機関 (d) 教育機関 (大学・高専など)  
(e) 学生 (f) その他 ..... 4-
5. 職種： (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務  
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教官/教員 (大学・大学院) (h) 教職員 (小・中・高校・高専など)  
(i) 学生 (j) その他 ..... 5-
6. 年齢： (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 ..... 6-
7. 性別： (a) 男性 (b) 女性 ..... 7-
8. あなたはモニタですか？： (a) はい (b) いいえ ..... 8-
9. あなたのご意見は「会員の広場」(会誌および Web) に掲載される場合があります。その場合：  
(a) 実名可 (氏名のみ掲載) (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない ..... 9-
10. 今月号 (2009年8月号) の記事についてのあなたの評価をご記入ください。  
[ a …大変参考になった b …よい c …普通、どちらとも言えない d …悪い e …読んでいない ]

### 特集：音楽情報処理技術の最前線

1. 多重音解析と自動採譜 ..... 10-1-
2. 音楽音響信号の実時間加工技術 ..... 10-2-
3. 歌声合成とその応用 ..... 10-3-
4. 音楽ロボットののための実時間音楽情報処理 ..... 10-4-
5. 和声解析・リズム認識・自動伴奏・運指決定 ..... 10-5-
6. 音響ベースの音楽信号分類 ..... 10-6-
7. 音楽推薦システム ..... 10-7-
8. 音楽とヒューマンインタフェース ..... 10-8-
9. 音楽を鑑賞する脳 ..... 10-9-
10. 初学者のための音楽情報処理ブックマーク ..... 10-10-
- マルチコア向けソフトウェア開発/デバックの基礎と実際 ..... 10-11-
- 眼科遠隔診療システムの開発と運用 ..... 10-12-
- 国際交流派遣事業報告 ..... 10-13-
- STOC2009 参加報告 ..... 10-14-
- "I" 見聞録：NAB 2009 ..... 10-15-

11. 特に興味を持ってお読みになった記事とその感想をお書きください。

12. 著者への質問、今後取り上げて欲しいテーマなどありましたらお書きください。



「調和の靈感」というヴィヴァルディの名曲があります。私は、何度かこの名曲を演奏する機会に恵まれ、その都度、曲が醸し出す音の世界を通じて「調和の靈感」宇宙を感受してきました。今回、特集『音楽情報処理技術の最前線』の編集にかかわることによって、それまでは限定され有限であった私の「調和の靈感」宇宙は、広大無辺な無限宇宙へと、一気にその領域が拡大されました。この拡大は、「原稿の締切・初稿提出」という陰気で狭い空間に棲息していた私が、豊穡で懐深い宇宙空間を「さがしもとめ」る旅への始まりでもありました。

日常、私たちは「ひとつの国」にとどまらない関係を「国際関係」と呼びます。この表現になぞらえて、「ひとつの数学が

創る宇宙」にとどまらない「複数の数学宇宙」が創る相互関係を物語るための舞台として、ある数学者は自らの幾何学を「宇宙際幾何学」と命名しました。命名のねらいは「宇宙の始まり方に依存しない、普遍かつ絶対的な表現を求めること」にあります。この命名方法になぞらえますと、今回の編集において私が遭遇した「調和の靈感」宇宙の無限拡大は、以下のように言い換えることができます——特集『音楽情報処理技術の最前線』によって、「さがしもとめ」ていた「初稿提出際編集」にめぐりあう幸運を得ることができました。

(白木善尚／本特集エディタ)



### 次号 (9月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

#### 「小特集」生命情報学が直面する大規模ゲノムデータ時代の課題

分散データの統合とセマンティックウェブ／巨大データの扱いと解析／生命科学分野におけるテキストマイニング／データの可視化技術

#### 「小特集」コンピュータ将棋の新しい波

プロに迫ってきたコンピュータ将棋 技術情報の公開とその影響／プロ棋士から見たコンピュータ将棋／最近のコンピュータ将棋の技術背景と GPS 将棋／合議アルゴリズム「文殊」 単純多数決で勝率を上げる新技術

#### 解説

ソフトウェア工学科の誕生..... 青山幹雄 他  
 ユビキタスセンサネットワークサービスに向けたプラットフォーム技術 第一部 地域・個人適応サービスの  
 実現を目指すユビキタスセンサネットワークプラットフォーム—新世代ネットワークを担う新しいモバイルの  
 世界..... 井上真杉 他

#### 報告

アドバイザリーボードからの提言と学会対応施策の報告—情報処理学会の生き残りをかけて..... 石原邦夫 他

#### 連載 情報処理技術遺産

#### コラム “I” 見聞録

#### 複写される方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先:(中法)学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル

E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、本会へご連絡ください。

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

#### Notice for Photocopying

If you wish to photocopy any work of this publication, you have to get permission from the following organization to which licensing of copyright clearance is delegated by the copyright owner.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)

6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan

E-mail: info@jaacc.jp

Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	346,500円 (税抜330,000円)	—	—
表3	288,750円 (税抜275,000円)	—	—
表4	404,250円 (税抜385,000円)	—	—
表2対向	315,000円 (税抜300,000円)	—	—
表3対向	278,250円 (税抜265,000円)	199,500円 (税抜190,000円)	162,750円 (税抜155,000円)
前付1頁	262,500円 (税抜250,000円)	173,250円 (税抜165,000円)	141,750円 (税抜135,000円)
前付1/2頁	—	—	84,000円 (税抜80,000円)
前付最終	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
目次前	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	288,750円 (税抜275,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		
同封 (A判 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		

■「情報処理」

発行 社団法人 情報処理学会  
 発行部数 25,000部  
 体裁 A4判  
 発行日 毎当月15日  
 申込締切 前月10日  
 原稿締切 前月20日  
 広告原稿 オフセット用ポジフィルム  
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm  
 1/2頁 天地125mm×左右180mm  
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27  
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

\*左記料金はポジフィルム納入による料金です。  
 \*版下・製版等が必要な場合には別途実費申し受けます。  
 \*断切広告は上記料金の10%増です。ただし、表4は不可。  
 \*同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて(またはE-mailにて必要事項を記入の上)アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」 50巻8号 掲載広告(五十音順)

- インテレクチュアル・ベンチャーズ…………… 同封       サイエンス社…………… 目次前  
 エルザジャパン…………… 表2       富士通…………… 表4  
 オーム社…………… 表2対向

すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ  
お名前 \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_ 所属部署 \_\_\_\_\_

所在地 (〒 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

TEL ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ FAX ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

ご専門の分野 \_\_\_\_\_



お問合せ・お申込み・資料請求は  
**広告総代理店 アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



## 賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp>) 「会員サービス」のページからも各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 (社) 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: [mem@ipsj.or.jp](mailto:mem@ipsj.or.jp) Tel. (03)3518-8370

### ●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

**HITACHI**  
Inspire the Next

(株) 日立製作所

**FUJITSU**

富士通 (株)

**NEC**

日本電気 (株)

**TOSHIBA**

(株) 東芝

**IBM**

日本アイ・ビー・エム (株)

**MITSUBISHI**  
*Changes for the Better*

三菱電機 (株)

### ●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)



株式会社 NTTデータ  
(株) NTT データ

**Google**

グーグル (株)

**NTT docomo**

(株) NTT ドコモ

**NTT**

日本電信電話 (株)

**Microsoft**

マイクロソフト (株)

### ●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)



NTTコムウェア  
(株) NTT コムウェア

**OKI**

沖電気工業 (株)

**uejima SONY**

(株) うえじま企画

ソニー (株)



日本ヒューレット・パッカード (株)

**コトバウチュウ**

(株) ニューズウォッチ

**Panasonic**  
ideas for life

パナソニック (株)

**楽R天**

楽天 (株)

### 読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 100 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

(社) 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: [editj@ipsj.or.jp](mailto:editj@ipsj.or.jp) Fax (03)3518-8375